

社会福祉法人 大分県福祉会 社内報

ぎゅっ

vol.01
2021.07



特集

9人の新しい仲間を紹介します

ぎゅっ

で目指すこと

職員で企画編集する社内報「ぎゅっ」がスタートしました。季節ごとの発行を目指しています。みなさんは社内報と聞くと、どのようなイメージを持ちますか？会報とは違う雰囲気、職員一人ひとりがもっと大分県福祉会を身近に感じられるよう、この社内報では次のことを目指しています。

- 1 職員がお互いを知ることで横のつながりが生まれること
- 2 職員同士が刺激を受け、モチベーションアップにつながる
- 3 福祉や大分県福祉会への理解を深め、職員一人ひとりが内外に発信していけるようになること

「ぎゅっ」制作チーム発足!



気軽に手に取って読んでもらえるよう、福祉会の「見たい、知りたい」を楽しく取り上げていきたいです。よろしくお願いします!

Everyday. Everybody

大分県福祉会



大分県福祉会の1日は、一人ひとりの大切な瞬間の積み重ねでできています。毎日400人もの24時間に寄り添い、たった1日で1年分の厚みを超える成長に立ち会っているようなものです。そんなぎゅっと中身の凝縮された仕事に、私たちは力を合わせて取り組んでいます。施設の枠を越えて知識と創造力が集まれば、思いもよらない可能性が生まれます。私たちだからこそ実現できる福祉のあり方を、みんなで考えていきましょう。

9人の新しい仲間を紹介します

あなたを果物にとえると？

1. 所属 / 2. 出身地 / 3. 趣味 / 4. 好きな食べ物



おちあいりさ
落合理沙さん

1. 児童養護施設 森の木
2. 大分市
3. 音楽、散歩、読書
4. 唐揚げ、春巻き

空回りすることが多々あると思います。まずは1年目を着実に進んでいきたいです。気分転換もかねた趣味として、高校時代にやっていた弓道を再び始めるか、新しくフルートに挑戦したいです。



いけがみしとし
池上学志さん

1. 児童養護施設 森の木
2. 香川県高松市
3. 野球
4. 炊き込みご飯

まだまだ学びが足りていないため、現時点では親の期待とは裏腹に名前負けしている事を自覚しています。少しでもこの名前に近づけるよう努力して参りますので、ご指導のほどよろしくお願いたします。



ともながみか
友永美香さん

1. 滝尾保育園
2. 大分市
3. ドライブ
4. いちご

周りの先輩のおかげで日々勉強させていただいています。調理師として、食べた人が笑顔になる料理を作れるよう一生懸命がんばっていきたくです。食べ歩きが大好きなので、おいしいお店があればぜひ教えてください。



しょうださちえ
生田祥慧さん

1. 明野しいのみ保育園
2. 大分市
3. 音楽鑑賞
4. おにぎり(おかか)

生まれも育ちも大分県です。高校で2年間、吹奏楽部で打楽器をしていました。クラシック、ジャズ、ポップスなど、ジャンルを問わず音楽を聴くのが好きです。日々学びながら、1日も早く仕事に慣れるようがんばります。



きどみさき
城戸海咲妃さん

1. 児童養護施設 森の木
2. 宮崎県延岡市
3. 映画鑑賞、買い物
4. グラタン、カルボナーラ

自ら積極的に動くタイプです。人前に出て話すことは苦手ですが、そうした機会は増えると思うので克服していきたいです。実際に働き始めて、学ぶことがたくさんある職場だと実感しています。



たさきはるい
田崎春衣さん

1. 滝尾保育園
2. 大分市
3. 読書(ミステリー小説)
4. おすし

子どもたちの笑顔に囲まれて、毎日楽しく働いています。研修を通して自分自身も成長していけるようにがんばりたいです。みんなからは「はるさん」と呼ばれているので、見かけたらそう呼んでいただけると嬉しいです。



まつむらあいこ
松村愛子さん

1. 児童養護施設 森の木
2. フィリピン
3. 料理
4. チキンライス

1人暮らしのため自炊していて、ハンバーグから生チョコタルトのようなお菓子作りまで、いろいろな料理が得意です。子どもたちとの関わりを大切にしながら、福祉についてたくさん勉強していきたいです。



さとうみか
佐藤美香さん

1. 障害者支援施設 うえの園
2. 大分市
3. ポーっと空をみること
4. おいしいものならなんでも!

ラーメン大好き佐藤さんです！楽しいこと大好きです。1年間臨時職員として働かせていただき、今年度から正規職員となりました。まだまだ力不足ですし、年齢は重ねていますが、パワー全開で取り組みたいです。



つるたまどか
鶴田まどかさん

1. 明野しいのみ保育園
2. 豊後大野市
3. ジャザサイズ
4. スイーツなんでも♡

結婚を機に退職しましたが、14年ぶり、2度目の新人として戻ってきました。0歳児の担任で日々大変ですが、かわいい子どもたちに癒しと元気をもらっています。顔を見たら安心してもらえるように信頼関係を築いていきたいです。

マイブーム 教えてください！

教えてくれる人



滝尾保育園
まつかわ あい
松川愛さん

私のマイブームは…

お花を見に行くこと

です！

花が大好きな母親の影響で、私も観賞したり写真を撮ったりするのが好きです。特にマーガレットとネモフィラは、家で育てるほどのお気に入りです。5月にネモフィラが見頃を迎える「くじゅう花公園」へ足を運ぶと、日々の疲れをリフレッシュできます。現在の社会情勢が落ち着いたなら、もっといろんな所へ花を見に出かけたいと思っているので、おすすめのスポットがあれば教えてください。



くじゅう花公園

ネモフィラの豆知識

ネモフィラの語源→ギリシャ語の、「nemos (小さな森)」と「phileo (愛する)」

ネモフィラの花言葉→「どこでも成功」「可憐」「あなたを許す」

だいふく文庫

37.5℃の涙

作者：椎名 ちか
出版社：小学館

選・明野しいのみ保育園 白野 友梨香さん

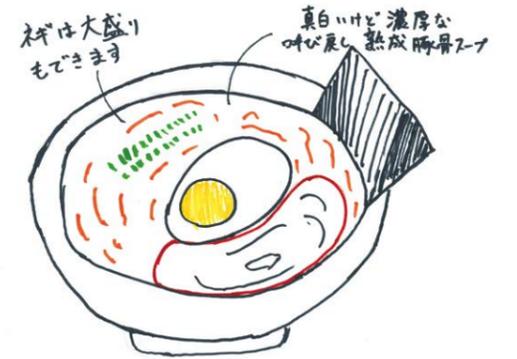
病気などの事情から保育園に預けられない子どもたちのいる家庭を訪問する「病児保育サービス」。そこで働く新人保育士が主人公の漫画です。主人公が人々と関わる中で抱く感情に共感し、全力で保護者や子どもに向き合う、愛に溢れる姿に、胸が温かくなります。「保護者や子どもたちが安心して笑顔になれるような保育士になりたい」という、学生時代の気持ちを思い出す大切な本です。

お気に入りの一文

“自分を肯定してくれる人がいるだけで、近くで笑ってくれるだけで、一瞬で心が軽くなったりする”

次は、清明あけぼの学園 丹羽 正次郎さん です お楽しみに！

味なランチレポート



一刀竜のまろやか白豚骨ラーメン

別府市にあるラーメン店「一刀竜」の「まろやか白豚骨ラーメン」は、久留米ラーメン系の濃厚でこってりした豚骨スープですが、口あたりはあっさりしていて、好きな人はハマる逸品。物足りない人には、さらに濃い「こってり屋台風ラーメン」があるので、幅広い久留米ラーメンラバーに満足してもらえそうです。ぜひ一度足を運んでみてください。

レポーター



別府厚生館
かいりょうたろう
甲斐 遼太郎さん

あの子に
会いたい

たくさんの方に真面目に取り組む姿が印象的だった修平さんは今、どうしてる？



ろうあ児施設 あけぼの学園 卒業
い ちゅうへい
井ノ口 修平さん



小学4年生から約10年間入所していました。同学年の子と遊んだり、USJやキャンプに行ったり、手話を教えてもらったり、寂しさよりも楽しい思い出の方が多く心に残っています。パソコン検定などの資格を取得し、現在は宇佐の自動車部品工場に就職しています。県北の方言に苦戦するものの、職場の人とは筆談でコミュニケーションを取ったり、飲み会に参加することもあり、楽しみながら交流しています。

わくわくしながらも、どちらかというと不安が大きかったこの2ヶ月。終わってみると、あっという間で、最後まで読んでほしいな。(安部)

勤務申請や休暇申請はスムーズにできていますか？

IT導入補助金を活用して、X'sion (クロスシオン) やmilQ (ミルキュー) というアプリを導入しました。職員全員の申請をもとに、事務担当者と連携してシフトを作成するのは大変な業務です。アプリの導入によって、業務の省力化を図り、みなさんがもっと本質的な仕事に力を注げるようになることを目指しています。これを機にスマートフォンに買い替えた職員もいるそうで、法人内のデジタル化が一気に進んだように感じています。



園庭の草取りやまき

園庭の草取りを黙々としていたある日。嬉しいことに「なにしてるの？」と、男の子が気にかけてくれた。そのあと、育てているトマトと一緒に見ていると、男の子が突然、私の右腕の毛をさわった。その次の瞬間、私の左頭頂部を指さし、「ここはどうしてないの？」と聞いてきた。生長しているトマトを見たあとで、腕と頭部の成長の差にも興味をもったのかもしれない。主体的に周囲の人や物に興味を持って関わろうとする子どもたち。まさに、「学びの芽生え」に立ち会った瞬間だった。

滝尾保育園園長 つつみいくち 堤 郁夫

TOPICS

森の木 誕生日会のお楽しみといえば…

誕生日の人がいるユニットは、好物でもテレビで見た料理でも、食べたい料理をなんでも調理員さんにお願ひできます。近所の動物病院の院長先生からいただくパースデーケーキを囲んで、みんなでお祝ひしています。



別府厚生館 共有スペースが生まれ変わりました

ワクワクしながら見守っていた1階部分の改修が完了しました。木目調に変わったドアを見て、「積み木みたいでかわいい」と子どもがさっそく嬉しそうです。新たな空間でどのような変化が生まれるのか楽しみです。



滝尾保育園 視察訪問の先生方をご案内

主体性を育む保育の参考にと、寒田ひめやま保育園の方々が見学にいらっしやいました。室内環境や子どもとの関わり方、手作りの玩具、絵本を取り入れた保育などを見て「温かさを感じた」と感想をいただきました。



明野しいのみ保育園 芝生のスロープは大にぎわい

昨年8月に完成した新園舎のシンボル、芝生のスロープ。この春に養成され、「待っていました!」と言わんばかりに、子どもたちが登ったり降りたり、大人気です。赤ちゃんも、スロープのふもとで日向ぼっこしています。



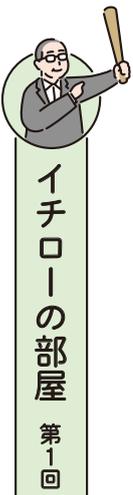
うえの園 知っていますか？ ノーリフティングケア

昨年度、ノーリフティングケア推進委員会が発足。利用者の車椅子やベッドへの移乗、湯船への移動支援などをおこなう際の、支援員の負担や転倒リスクを軽減するための技術や器具の使い方を学んでいます。



清明あけぼの学園 パープレクサスに熱中

娯楽費を活用して、未就学児から高校生まで楽しめるような知育玩具を購入しています。最近では、立体迷路「パープレクサス」が人気です。誰が1番ボールを落とさずに進められるか、みんなで集中して遊んでいます。



イチローの部屋 第1回

ブランディングプロジェクトが始まりました

大分県福祉会は、2022年で創立70周年を迎えます。役職員はもとより、先輩諸氏のためまぬご尽力、関係機関のご支援、そして利用児者やご家族のご理解によってこれまでの歴史は築かれてきました。ではあらためて、福祉の仕事とは、大分県福祉会「らしさ」とはなんでしょうか？ 社会の負託に応える仕事というイメージは、私たちのプライドを保つには充分かもしれません。一方、福祉の仕事は、困っている人だけのものという閉ざされた印象も、一般的にはまだまだあるように思います。社会や地域にひらかれ、より身近な存在へと進化するにはどうしたら良

いのでしょうか。今回は、その答えを私たちなりの言葉や形にしていくために、ブランディングに取り組んでいます。私たちの使命や理念、ビジョンを、いま一度見つめ直し、施設の運営や空間、サービス、福利厚生、職員一人ひとりの精神にいたるまで、さまざまな場面においてその考え方が表されている状態を目指していきます。こうした地道な取組によって、より社会へと私たちの存在が浸透していくと確信しています。この社内報もその一環です。みんなで一緒に考えながら、大分県福祉会の新たな一歩を踏み出したいと考えています。今後の展開にご期待ください。

社会福祉法人 大分県福祉会 社内報 きゅつ 第1号
発行日 2021年7月15日 / 発行元 社会福祉法人 大分県福祉会 / 制作担当 藤岡大樹 / 安部 浩 / 首藤 美咲 / 宮成 俊佑 / 後藤 美佳 / 早田 龍世 / 矢野 野美 / 浅利 桃子 / 重田 綾 / 高木 玲香 / 新川 純文 / 編集 山本 博 / PROJECT / デザイン 山本 博 / UMA design farm / 連絡先 yanahou.official@gmail.com